

Rotary Club of AMA weekly report.



2019~2020 年度 国際ロータリーテーマ

ロータリーは 世界をつなぐ

事務所 〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル
TEL (052) 451-6617 FAX (052) 451-6710 e-mail : kk01-ama@eos.ocn.ne.jp



2019-2020年度
RI 会長 マーク・ダニエル・マローニー
第2760地区ガバナー 伊藤 靖祐

会長 田中正博
副会長 鈴木與左衛門
幹事 藤田 隆志

例会日 毎週月曜
例会場 名鉄グランドホテル

【会報委員会】

委員長 神戸 剛
後藤裕一・熊沢 登・武藤正俊

2020年 1月27日（晴れ） 第3週 第2296回例会

Song ” 四つのテスト ”

Attendance

会員	74名	欠席	14名	出席率	78.13%
----	-----	----	-----	-----	--------

President Time

田中正博会長



皆様、こんにちは。昨日は第24回目の「美和かしの木会」主催の「大江川・蟹江川クリーンコミュニケーション」が行われました。あまRCからも、沢山の会員の皆様に参加していただきました。参加の皆様、お疲れさまでした。この「美和かしの木会」は毎回感心させられますが、24年の間ずっと参加者も減ることもなく、より盛んになり周辺の地域にも輪が広がっていているようにも思います。「継続は力なり」と申しますが、美和高校の生徒さんや各団体の皆さんと一緒に、河川の清掃活動を通じて地域の皆さんとコミュニケーションが図られ、清潔な住み良い街にしていこうと、小さなゴミも見逃さないという共通意識が培われている様子に共感を覚えました。そして綺麗な場所にはゴミを捨てないという相乗効果も働いて成果につながっていると思います。この美和かしの木会は、皆様もご存知のように、あまRCのご重鎮の前田重廣さんが中心になり、24年前に立ち上げられ、それから20年間に渡り会長を務められまし

た。素晴らしい社会奉仕事業であると、敬意を表すものでございます。そして、4年前に次の後継者として篠田正志君にバトンタッチされ、4年間会長を務めておられました。残念ながら今年からは、篠田正志バスト会長の挨拶を聞くことが出来ません。少し寂しく思いました。長い間活躍され、あまRCの公共イメージ向上に、一役買っていただいたものと敬意を表すものでございます。

先ほど、喪主の川口 理様より川口信義君のご葬儀参列、ご焼香の御礼ということでお言葉をいただきました。あまRCの大勢の会員の皆様に参列・お見送りをさせていただきました。大変有難うございました。厳かなりっぱなご葬儀でございました。川口信義君も大勢のみなさんに送っていただき、きっと天国で喜んでおられることと、お察しいたします。

さて話は変わりますが、連日トップニュースで報道されています、中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルスによる肺炎が、25日現在中国国内では1975人の感染者、死者が56名になりました。終息どころか、まだまだ感染が拡大しています。1日に600名の感染者が増加しているようです。そして世界広範囲に感染者が広がりつつあり、中国の春節の大型連休と重なって、30億人ともいわれる人たちが中国国内、そして海外へと移動が始まっています。緊

Today	2月 3日（第2297回）
担当	栗木和夫 職業奉仕委員長
演題	職場訪問「JAあいち海部農業施設見学」 於：JAあいち海部 トマトセンター
Next Week	2月 8日（第2298回）
担当	田中正博 会長
演題	西尾張分区IM 於：名鉄ニューグランド 7F 15:30点鐘

急事態ということで、中国政府が前代未聞の、武漢では電車、飛行機など公共乗り物の運行を停止して感染防止対策を取ったようです。しかし、中国はいつものこと、報道規制で告知が遅いため予防対策が後手に回り、世界各地で感染者を増加させています。昨日、日本政府もチャーター機を用意して武漢在住の日本人を一時帰国させる処置に踏み切りました。愛知でも昨日のニュースでは、武漢帰りの40歳の方の感染が見つかりました。愛知県も技能実習生として武漢からたくさんの方が来ています。マスクの着用などでしっかり予防しましょう。今回の新型肺炎は感染力が強く、世界各国で予断を許しません。中国方面へ出張・旅行を計画の方がみえると思いますが、厳重な予防に気を配ってお出かけください。出来たら終息するまで、延期された方が良いかも知れませんが、後程、藤田先生にコロナウィルスの予防対処法をお話をいただくようお願いをいたしました、宜しくお願いします。

さて、本日はクラブアッセンブリーでございます。各委員会の上半期の活動、感想、下半期の活動方針などを各委員長さんに発表していただきます。宜しくお願いいたします。一つお願いとして、活動方針の中で、「区内交流を推奨して自己研鑽を積もう。」の活動方針があったと思いますが、他クラブへのメイクアップに行き、つながりを作り、見聞を広げていただき、懇親を深めていただき、「あまクラブ」の今後の運営企画の一助にしようと思いましたが、まだ実行された方がお見えにならないようです。是非、他クラブの見学も良い経験になりますから、下半期で実行してください。宜しくお願いします。以上会長挨拶とさせていただきます。有難うございました。

Secretary Report

藤田隆志 幹事

- 1 次週2月3日（月）は職場例会です。お間違えなきようお願いいたします。
- 2 真木伸一君が第8回マルチプル・ポール・ハリス・フェローに寄付されました。
- 3 第8回定例理事会のご案内
日時 2月3日（月）18:00
場所 元海

ニ ヨ ボ ッ ク ス

ご投函有り難うございます

田中正博 会長

本日は、本年度上半期の中間報告です。各委員長さん、

よろしくお願いします。

川口信義君の葬儀にご参列の会員の皆様、有り難うございました。

昨日の美和かしの木会清掃活動参加の皆様、お疲れ様でした。

鈴木與左衛門 副会長

新型コロナウィルスが迫っています。水際で食い止めて欲しいものです。

藤田隆志君

本日は委員会中間発表。各委員長の皆様、よろしくお願いします。

酒井和雄君

八坂神社のちょうちん祭の奉賛会員になっていただき、有り難うございました。

（株）カシワブッサン 柏子見君、甘強酒造（株）山田幹夫君、中部相互警備保障（株） 藤田隆志君、名川織商（株） 黒野君、オフィスコア 伊藤英毅君、（株）タナパックス田中君、（株）大竹製作所 大竹君、（株）加藤建設 加藤 徹君。

高山 敏君

皆さんのご協力のお陰で50th記念事業も無事終わることが出来ました。心より感謝し、改めてお礼申し上げます。本日山田幹夫君より会計報告がありますので、よろしくお願いします。

加藤憲治君

昨日、愛西市観光協会のメイン事業の「あいさいフェスティバル」、無事終了しました。

木下章吉君

早いもので、1月ももう終わりです。1年の12分の1が終わりました。

山田尊久君

昨日、名鉄GHで地区会長エレクト研修パートⅢに参加でディスカッション形式で進められ、他のクラブの活動を知ることが出来、非常に有益でした。

紅谷幸政君

後藤雅光君、ご馳走様でした。

後藤袈裟美君

早いもので、1月ももう終わりです。1年の12分の1が終わりました。

家田安啓君

暖冬ですね。雪不足のスキー場が心配です。

伊藤英毅君

昨日、伏見稲荷のお山を無事にめぐることが出来ました。
40年続いています。有り難うございます。合掌。

黒野晃太郎君

寒なくなってきました。新型ウイルスに気を付けましょ
う。

水野 眞君

55才の春道で転んで老いを知り、朝のラジオ体操、Y
MCA、今はヒルトンのストレッチ365日。よく続い
て、今年41年目に入りました。「継続は力です」

小倉廣三君

早いもので、1月ももう終わりです。1年の12分の1
が終わりました。

竹田竜一郎君

昨日、あま市美和かしの木会主催のクリーンコミュニ
ケーションに多数の方に参加していただき、有り難う
ございました。お疲れ様でした。

臼井幹裕君

クリーンコミュニケーションin大江川の清掃活動ご参
加の皆様、お疲れ様でした。雨が降って無くて良かつ
た。

合 計 53,000円

ク ラ ブ ア ッ セ ン ブ リ ー

会計 山田幹夫君



当初かなり厳しい見通しを立てて予算を作成し、出費を抑える方向で事業計画を立てたが、予定以上の成果で半期末の残高もかなり多く残っている。

後期は少し財布のひもを緩めた方向で事業をしても良いと思われる。

職業奉仕委員長 栗木和夫君

代読 藤田隆志君

上半期はクラブホームページ制作につき、会員企業のホームページへのリンクのためURLを事務局に報告推進。下半期の2月3日には事業所見学会として、海部地域のJAあいち海部の農業施設（トマトセンター及び圃場）の見学と地域特産のレンコンを使った創作料理の昼食を楽しんでいただき、トマト・レンコン・いちごをお土産にします。また、ホームページ制作を実行します。

社会奉仕委員長 竹田竜一郎君



来年度からの委員会合併を踏まえ、地域社会奉仕委員会と環境保全委員会の方たちと足並みをそろえ、一丸となって計画を進めていっています。いずれの委員会も例年通り、まだこの時期までは具体的な活動はなく、今後から密となっていきます。

- ・地域では、あま市ものしり検定や心身障害者保護者会連合会への助成。前期から引き続き、今期はあま市の小中学校生への「家族の命を守るカード」の進呈。
- ・環境では、かしのき会の川掃除への参加協力、あま市530運動への参加、花クラブ、ホテルの会への助成等を計画予定です。

環境保全委員長 横井久雄君



環境保全委員会事業計画は、毎年下半期に集中しております。当年度は6項目計画し、1月26日（日）美和かしの木会のクリーンコミュニケーション大江&蟹江川の清掃活動に参加。後5項目、いきいき花クラブ・蟹江町ホテル助成金贈呈を含め、先週社会奉仕委員会IDMにて会長・幹事と予定通り実施を確認しております。ただ最近になり、もっと我々がやるべき事があるだろうと思い、3月に長谷川明子さん（尾張西部生態系ネットワーク会長）に、そのあたりの卓話をお願いしております。来年度の計画の参考にして頂きたいと思います。

地域社会委員長 中島英之君



5月に海部地区心身障害児者保護者連合会へ寄付。昨年大治町へ贈呈した『家族の命を守るカード』を今年度はあま市へ贈呈します。あま市の小中学生が対象となりおよそ7500人の生徒に配布されます

青少年奉仕委員長 黒川元則君

代読 藤田隆志君

上半期の事業では①ボーイスカウトの活動②あま地区子供会スポーツ大会③尾西地区生徒指導推進委員会④大治ちびっこ農園⑤海部津島納税貯蓄組合にと、皆さんとコミュニケーションを取りながら計画通りに支援、健全育成活動を行なう事が出来ました。また、支援の中で改めて奉仕の大切さ喜びを感じる事も出来ました。下半期も青少年育成支援に貢献出来る様、努めて参ります。

国際奉仕委員長 稲垣秀樹君



地区補助金事業を10月に実施しました。報告書を先日提出したばかりですが、思い返してみますと、よくぞあのような奥地まで出掛けたものだと思います。ご参加された皆様大変お疲れさまでした。

下半期には、4月6日あまRC例会に汐止RCの皆様が来訪します。また、5月13日には汐止RCの創立周年記念式典、6月7日にはハワイ・ホノルルでの国際大会がございます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

上半期同様、皆様方のお力添えをいただきながら、すすめてまいりたいと思います。引き続き、どうぞよろしくお願い致します。

ロータリー財団委員長 真木伸一君

ポリオプラス基金として、1人当たり30ドルの支援をしました。年次寄付として1人当たり150ドルの寄付をお願いしました。ロータリー財団月間に、地区委員長に来て頂いてフォーラムを開催しました。本年度財団寄付者は田中



会長、藤田隆志幹事、黒野君、山田尊久君、鈴木和彦君、そして私の6名となりました。目標は8名、皆様のご協力をお願いいたします。

米山奨学委員長 水谷安紀君



米山記念奨学会への寄付金額は上期で7人のご寄付を頂戴いたしました。厚く御礼申し上げます。下期も皆様のご寄付をお願い申し上げます。

昨年「クラブ米山奨学委員長会議 米山学友総会」に出席しました。12月の忘年会には田中会長、藤田幹事、板津カウンセラーとともに出席し、米山奨学生OBの方、他クラブとの方との交流をはかりました。皆様お元気で活気ある活躍を目の当たりにし米山記念奨学会の大切さを感じました。

クラブ奉仕委員長 臼井幹裕君



13委員会の委員長を始め各委員の皆様には、日頃からクラブ運営にご協力をいただき有り難うございます。長良川花火大会、WWF 例会と天候に左右された活動もありましたが、会長

方針に従って、概ねクラブ奉仕活動は滞りなく行われています。「参加しよう、語り合おう、研鑽を積もう、楽しもう」という4つのキーワードをもとに、後半もポジティブに取り組んで進めていくよう努力して参りたいと思います。会員の皆様、どうかよろしくお願い申し上げます。

出席委員長 上田博行君

代読 藤田隆志君

会長方針を基に、会員の皆様にロータリー活動の基本となる例会出席の意味と義務をご理解いただき、ホームクラブへの出席率を高める活動を行ってまいりました。現在出席率は100%を達成しております。御礼申し上げます。尚、年度締めでの実績を基に、5年毎の継続年間出席優秀者に

記念品を贈呈させて頂く予定です。下半期も引き続き出席の継続を宜しくお願いいたします。

職業分類委員長 木下章吉君



職業分類委員会では、本年度入会された会員の方々の職業分類は、委員会で慎重協議して決めています。会期後半にも入会推薦の方が出ましたら、同様に協議して職業分類を決め、理事会に報告します。なお、会員の方で職業分類変更を希望されてる方がありましたら、お申し出下さい。

会員選考委員長 加藤憲治君



上期に優秀な4名の会員が入れましたが、5名の退会がありましたので、下期には増員を目指して増強をして貰いたい。なお、スポンサーの皆様には、あまRCに相応しい入会候補者を多数推薦してください。

会員増強委員長 東海広光君



田中年度も7カ月が経過し、昨年7月に大竹初代会長があまロータリークラブ創立50周年記念事業が無事終わったことを見届けるようにご逝去されました。そして年末には篠田正志君、川口信義君のお二人がご逝去され、本当に悲しい上半期でした。そして山田幸治君と熊沢君が退会され、5名の減員となりましたが、光岡正彦君、岡本浩幸君、水原麻希君、寺澤正樹君の4名の皆様に入会いただき、我がクラブの現在の会員数は74名となりました。このまま行きますと70名を割るのはそんなに遠い時期ではなさそうな気がします。予算的にみても年会費35万円×4名で140万円の減収になります。まずは会員数を増やさなければ、次年度に向けての予算組みを大きく変更しなければなりません。どうかあまロータリークラブ74名の皆様に入会していただけたらいい人のご紹介いただきますよう、よろしくお

願いたします。私、会長、幹事でロータリーの魅力などをお伝えいたしまして、入会へと繋げていきたいと思っておりますのでどうかご協力をよろしくお願いいたします。

クラブ会報委員長 神戸 剛君



1) 会報については、少しミスもありましたが発行できました。下期も引き続き、例会の活動、報告を正確に記録し発行します。

2) 例会活動の写真も引き続き、撮影していきます。

3) 引き続き、ロータリー情報や理事会・各委員会・趣味の会などの活動も記載していきます。

下期も、引き続き、あまロータリークラブの内外に対して田中会長の方針に基づき2019年～2020年度活動の報告を記録し情報発信をしていきます

親睦活動委員長 板津和博君



前期を終えて、会員同士の親睦を深めると共に、日頃支えて下さる奥様・ご家族様に楽しんで頂ける多くの企画を用意させて頂きました。が、夏の夜間友愛例会では長良川花火大会が中止となりましたが、カラオケ大会ではご家族様、お子様も参加いただき、ロータリーとご家族様のつながりを感じられてよかったと思います。秋の家族会御園座鑑賞会では多数のご参加をいただき、ご家族様にも喜んでいただけたと思います。年末家族会では田中年度らしい雰囲気の中、ご家族様お子様にも楽しんで頂けたのではないかと思います。残すところ春の家族会と創立記念夜間例会となりますが、今年は暖冬で関ヶ原と大垣の花見舟下りで桜の満開もあるのではないかと期待しております。親睦活動委員会一同、最後までしっかり準備して皆様に楽しんでいただけたよう頑張りますので、皆様の多数のご参加をお待ちしております。

ニコボックス委員長 家田安啓君



多数のご投函ありがとうございました。下半期もよろしくお願いいたします。皆様が投函しやすくなるように、委員会として工夫しておりますので、気軽にお立ちよりいただき、声をかけてください。1000円で結構ですので、奮ってご投函ください。なお、ニコボックス賞に関しては、半期ではなく、年間で表彰することになりましたので、ご了解ください。

雑誌委員長 河村昭利君

代読 藤田隆志君

『あまロータリー次の半世紀へ クラブと地域社会をつなぎロータリーの成長を楽しもう（参加しよう、語り合おう、研鑽を積もう、楽しもう）』の会長方針の下、ロータリークラブへの取り組みの関心向上に努める。

1. 「ロータリーの友」「ガバナー月信」等の公式雑誌に対する会員の関心を喚起する。
2. 会員に雑誌掲載の内容・情報の紹介をし、投稿を奨励する。

プログラム委員長 大西晃弘君



プログラム委員会ではこれまで2回のIDMを行い、6回の卓話を担当させていただきました。初回は津島労働基準監督署の署長をお迎えしての働き方改革について、その後もファッション、ラグビーワールドカップ、ボーイスカウト活動、和食のマナー、そして新会員卓話と様々なテーマで卓話を実施してまいりました。2月にはプロスポーツ選手の代理人の方、3月には名港管理組合の方のお話も予定しております。もちろん、今期2回目、3回目の新会員卓話も予定しております。今後もプログラム委員会では、卓話が楽しみだから例会に参加しようと思っていただけるよう、企画を進めてまいります。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

広報委員長 加藤春視君



広報委員会では、田中会長を中心に、HPの改定作業を進めていただいています。また、クローバTVに依頼をしまして、年末家族会などの記録をしています。併せて、My Rotaryの登録をお願い致します。

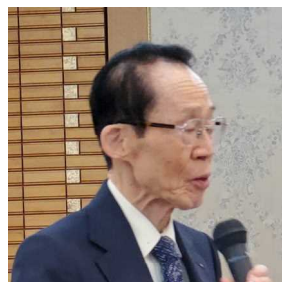
会場委員長 山本輝幸君



田中年度も1月最終例会を迎え前半の総括と反省を述べさせていただきます。「心に残るロータリー」ということを年度初めに申し上げましたが、いい意味で残らなければなりません。

そんな中で、事前準備や打ち合わせチェックミスも多くご迷惑をおかけしたこともあったかと反省しております。会長指針を会場委員会としてもできるところからその意向を何とか伝えていければいいかと「コミュニケーション」つまり歓談の場をどう創っていくかということで「会場に歓談テーブル」を置きましたが、ビジターや会員相互での活用をうまくアテンドできずに過ぎてしまいました。食事についてはプログラム委員会が和食の食べ方作法など「お話」と「食」を楽しむ企画がありました。今後プログラムや親睦会とも事前にもっと打ち合わせをして会員、ビジターの方に楽しんでいける場を創っていけるのではないかなという「ヒント」も頂けました。ともあれ新年例会で会場委員会の担当例会も終え後半につきましても前半の反省と他の委員会との協力で楽しんで参加し過ごしていける場を創っていきたいと思います。

保健委員長 藤田淳士君



今年も病気の予防に重点を置いて、お話をする予定。なお匿名でも結構ですので、病気に関する疑問な点があれば、いつでも結構ですのでご連絡下さい。